

平成31年度 小中学生作文コンクール
テーマ「感謝と成長のエピソード」
～支えあいの実体験を通して感じた思い～
上尾市社会福祉協議会 実施要領

1 趣旨

埼玉県社会福祉協議会（以下「県社協」）の作文コンクール実施要領に基づき、子どもたちが普段の暮らしの中で「地域のつながり」を実感し、感動をおぼえた体験から、地域の方や友達などと「ふれあうことの楽しさ」「共に生きる幸せ、喜び」について考える機会とするとともに、思いやりの心を育み、人とつながりを大切にし、支え合いながら暮らしていける社会の実現を目指すことを目的として実施するものです。

また、市内小中学生の応募作品を多く表彰するため、上尾市社会福祉協議会（以下「上尾市社協」）としても表彰を実施します。

※応募作品は、県社協及び上尾市社協の作文コンクールの応募作品となります。

※作文コンクールの選考は、県社協、上尾市社協それぞれで審査基準を設けております。そのため、表彰対象者が異なる場合があります。

2 実施主体

- (1) 主催 上尾市社会福祉協議会
- (2) 後援（予定）上尾市 上尾市教育委員会

3 概要 県社協作文コンクールに準じる

(1) 応募資格

上尾市内の小・中学校に在学する児童生徒小学4年生～中学3年生

(2) 応募区分

- ① 小学生の部 4年生～6年生
- ② 中学生の部 1年生～3年生

(3) 作文の内容

テーマ「感謝と成長のエピソード」

～支えあいの実体験を通して感じた思い～

普段の暮らしの中での家族、友人、地域の方などとのつながりや支え合いの実体験を通して感じたことを述べるとともに、今後どう暮らしていきたいか、考えをお書きください。（「ありがとうを感じた」「絆を実感した」「大切だと思った」「変わろうと思った」「これからは〇〇するようにした」など）

<エピソード例>

- ・ スポーツや趣味の活動を通じた体験
- ・ ボランティアや人助けをしたエピソード
- ・ 地域における様々な体験を通じた気づき
- ・ ご近所同士での支え合い体験
- ・ 民生委員・児童委員との関わり
- ・ 地域の老人ホーム、障害者施設、保育所等の方との交流

応募方法

- ① 用紙は、400字詰め原稿用紙を使用してください。
- ② 文字数は、小学生の部800字以内、中学生の部1,200字以内
- ③ 原稿用紙には、次の内容で必ず記入してください。
 - 1) 1行目に 「題名」
 - 2) 2行目に 学校名・学年
 - 3) 3行目に 氏名

(4) 応募先

応募作品は、所属する小学校または中学校に提出ください。

(5) 応募のとりまとめ

応募作品は、学校単位でとりまとめてください。

取りまとめた作品に、所定の応募票及び応募者名簿に必要事項を記入し、問い合わせ先に持参又は郵送にて応募ください。

4 応募締切

令和元年9月3日（火）消印有効

5 上尾市社協表彰（予定）

最優秀賞	小学生の部、中学生の部	各部1点
特別賞	上尾市議会議長賞	各部1点
	上尾市教育委員会教育長賞	各部1点
	審査員特別賞	若干名(受賞該当者の有無あり)
優秀賞	5点程度	

6 参加賞

応募者全員に県社協作文コンクールより贈呈します。〈同時応募のため〉

7 表彰式・発表

令和2年2月1日（土） 上尾市文化センター
第29回地域福祉を考える集い

8 その他

- ・全応募作品は、県社協及び上尾市社協作文コンクールの応募となります。そのため、県社協、上尾市社協実施要領に基づきそれぞれで、選考、発表、表彰となります。※別添の県社協実施要領をご参照ください。
- ・表彰作品は、上尾市社協のホームページ等に掲載するとともに、市民への福祉教育啓発の資料等として活用させていただきます。
- ・記載いただいた個人情報、本事業に関する事意外には使用いたしません。
- ・作品の使用に関する権利は本会に属することをご了承ください。
- ・応募作品は未発表のものに限ります。
- ・応募作品は返却いたしません。
- ・上尾市社協ホームページでも作品の募集を行います。

9 問合せ先

社会福祉法人上尾市社会福祉協議会 地域福祉課ボランティア係
〒362-0011
上尾市大字平塚724番地（上尾市総合福祉センター内）
電話：048-773-7155
FAX：048-772-8647